
浦島太郎？

イカロスX

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

浦島太郎？

【Nコード】

N0472V

【作者名】

イカロスX

【あらすじ】

浦島太郎とはまったく違います

むかしむかし、浦島太郎という男がいました
ある就職先の会社が倒産して、もう付く職業がないため浦島は海の中へ入ろうとしていました

悪く言えば「自殺」です

崖へ向かっている途中に、ペンギンをいじめている「じじい」と「ばばあ」がいました

浦島はいじめをする人が嫌いです

たとえ子供だろうが老人であろうがいじめをする人たちには容赦をしません

「どうせ俺は死ぬんだ」と思って、やっぱり容赦はせず「じじい」と「ばばあ」を釣竿で心臓を刺して殺しました

そして崖に着いた

今は冬、冬の冷たい海が浦島の命を奪い去ろうとしていました

崖から落ちようとしたら、ペンギンが走りながら「早まっちゃだめよ」といって浦島を突き落としました

そのまま、ペンギンも落ちていきました

そして、運よく生きた浦島はそのままペンギンに去年、崩壊したと

いわれていた「竜宮城」に意識のないままペンギンに連れさらわれてしまいました

そして、目が覚めました

ベッドの上です

何か妙に温かい、布団の中を見ると・・・

謎の美女がくつついていました

「これが噂の乙姫様か」と思った瞬間、浦島の体がビクビクしました

浦島は「撲殺天使ドロちゃん」の「びんかんサ○リーマン」の「びん○ん一郎」みたいに体がびんかんなのです

「びん○ん一郎」以下だけどねw

そしてまた気絶しました

そして、もう一回、目を覚ましたら目の前にはさっきのペンギンや、「人面の魚」、「たこ」、「いか」、そして一番後ろに「海坊主」が踊っていました

そして下を見ると超豪華な飯が並んでいました

「キャビア」、「フォアグラ」、「トリュフ」の世界三大珍味や、「鯛の御造り」や、「マグロのたたき」、「サーモンの刺身」が並んでいました

「鯛の御造り」を見た瞬間乙姫にこう言いました

「ちょwここって「竜宮城」だよね!？なんで魚料理が入ってんだ

よ！！！！」

と文句を言うと、乙姫が「細かいことは気にせずにああ、食べなさい」といいました

浦島は心の中で「毒を入れてるな。でも、自殺が本来の目的、食べなければ」

と思いながら刺身を食べました

「うまい！！！」

下品だがかなりの勢いでむしゃむしゃ食べました

乙姫様が「完食なさいましたね、では、私についてきなさい」と言いました

浦島は乙姫様についていきました

とある部屋に入ると箱が二つありました

「これが噂の玉手箱か、でも一つのはず」と、浦島が思った瞬間、乙姫様が「こちらの二つの玉手箱のどちらかを選びください」と言いました

「選ぶのか」と思って玉手箱のどちらか選ぶのに悩んでいます

すると、片方の玉手箱から「何々、ここどこ」と言ったからもう片方を選びました

すると、乙姫様が「ちょっと待ってください」と浦島の手をつかみました

「もうあえなくなります。それでもいいんですか？」と乙姫がいました

「いいんです」と浦島が言って玉手箱を開けました

すると、毒霧が出てきました
それを浦島がすって死にました

幸せ物な浦島でした

めでたしめでたし

(後書き)

どうもイカロスXです

第三弾やっと思書けました

面白かったですか？面白かったら幸いです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0472v/>

浦島太郎？

2011年10月9日05時08分発行